

ID解決で エンティティ データを解明

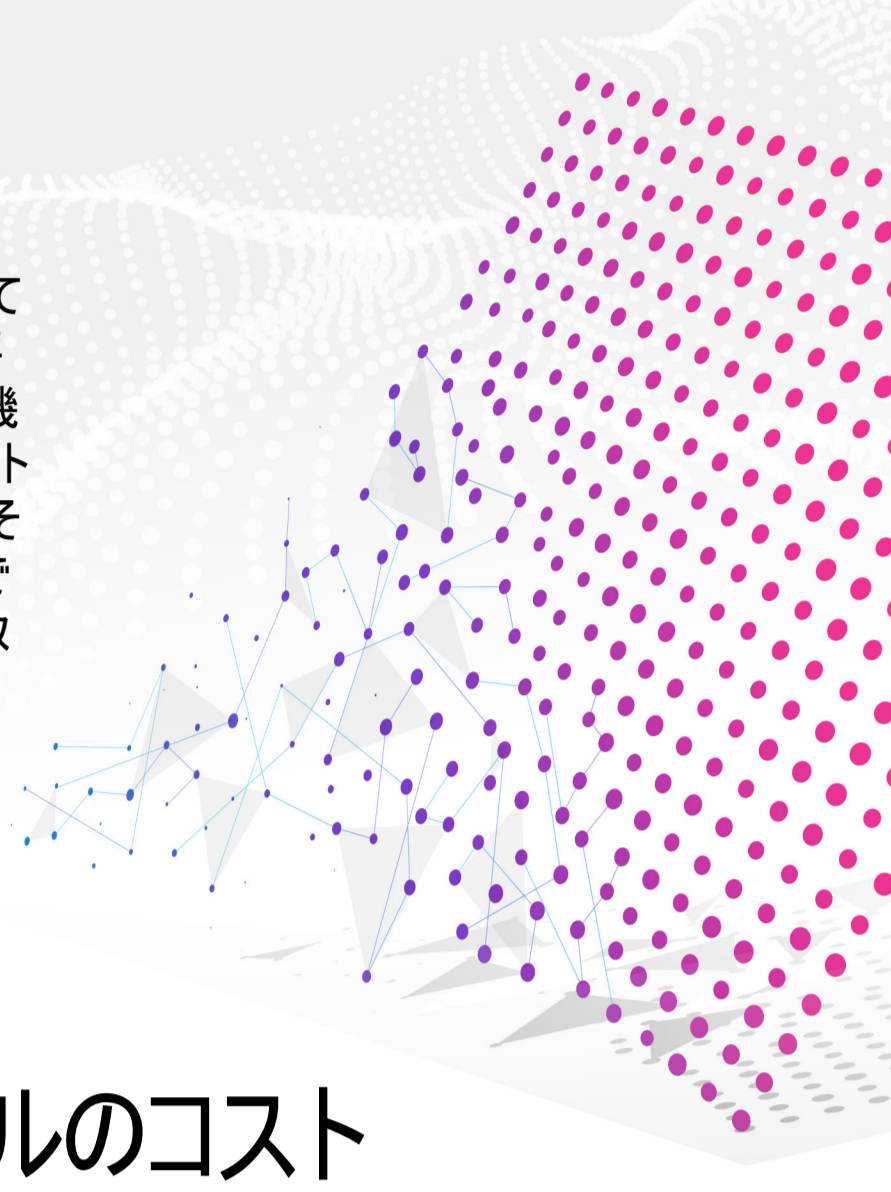
今日の金融サービス機関 (FSO) は、個人および組織およびその行為や活動に関する膨大なデータを所有しています。

このデータは多くの場合、不正確、意図的に不明瞭化されているか、社内外データソースにまたがり分散しており、エンティティの単一の正確な全体像を作り出すことは困難です。この単一像は、マスター顧客プロフィールを作成し、貴社の金融犯罪リスクを軽減し、顧客体験を高めるために非常に重要です。ID解決は不明様なデータを明確化できます。



ID解決の定義

誰が誰であり、誰が誰にしているかを判断するためのデータ評価。ID解決により金融サービス機関(FSO)は、顧客、会社、パートナー、ベンダー、従業員、およびそれらの相互関係に関する一意で明瞭な360度に渡る全体像を取得できます。



不正確な顧客プロフィールのコスト

4 億ドル以上	124 万ドル	82 パーセント
不十分なデータ品質管理を含むリスク管理および内部統制に関する継続的な不備に対する罰金の支払い。	ID解決ソリューションがないために金融サービス機関(FSO)が被る100万アカウント当たりの年間追加コスト ⁽¹⁾ 。	ID解決を使用しないために生じる、重大な不効率による金融犯罪コンプライアンスプログラムのコスト増加額 ⁽¹⁾ 。



…しかし貴社の顧客プロフィール全体の明確さには良い面があります

顧客体験を高めます

29% 新規顧客のオンボーディング時間を短縮できます。¹

調査プロセスを効率化して、検出と意思決定を強化します

13% の誤検知の削減⁽¹⁾。 **43%** 1件当たりの調査人員時間の短縮⁽¹⁾。

堅牢なID解決エンジンの要素

- 専用AI**
リトレーニングやリタunningなしで高品質かつ正確な結果を提供する、内蔵インテリジェンスによる自己調整と自己学習
- リアルタイム**
新しいデータを受領することに秒以下のトランザクション速度での継続的な解決と、調査や監査中のオンデマンド検索に対する即時応答。
- 関係認識**
開示された関係および派生した関係の識別により、関連情報を含む統合された高精度のマスター顧客プロフィールを提供します。
- 乱雑データの取り扱い**
多大なデータ標準化を必要としないデータの浄化 ID解決は、異なる形式での名前、住所、日付、電話番号、その他を自動的に解析し、意味をなすものとします。
- 説明可能性**
特定の記録が解決された理由、解決されなかった理由のわかりやすい説明。
- オンデマンドの新規データ**
システム稼働中にリトレーニングやリローディングなしでオンボーディングプロセス、取引システム、サードパーティ参照データソースから新規エンティティデータを追加する能力
- スピードとスケーラビリティ**
ID解決サービスを毎秒数千トランザクションのレートで提供しながら数百万の履歴記録をサポートします。

ある調査によると、ID解決は会社が以下を達成するのに役立ちました:

<p>63% FCCチームの生産性がアップ⁽¹⁾</p>	<p>81% AMLチームの生産性がアップ⁽¹⁾</p>	<p>59% KYCチームの生産性がアップ⁽¹⁾</p>
--	--	--

NICE ActimizeによるエンタープライズグレードのID解決がもたらす相違を発見してください。

デモを予約する >>

⁽¹⁾ Fearnley, B., & Marden, M. (2017, August). The Business Value of Entity Resolution Solutions for Financial Crimes and Compliance Operations. Framingham, MA: International Data Corporation (IDC).